

土質ボーリング柱状図（標準貫入試験）

調査名 地方港湾 大西港（大西地区） 港湾海岸保全事業に伴う業務委託

事業名 または 工事名 地方港湾 大西港（大西地区） 港湾海岸保全事業

調査目的及び調査対象 港湾 護岸

ボーリング名	Bbr. No. 4	調査位置	広島県豊田郡大崎上島町中野地内	北緯	34° 14' 43.1151"
発注機関	広島県西部建設事務所東広島支所	調査期間	2022年 10月 21日 ~ 2022年 10月 24日	東経	132° 52' 57.1911"
調査業者名		主任技師		現場代理人	
コ ー ー 定 者		試験機	YBM-05	ポンプ	YBM BP-3
孔口標高	T.P -0.99m	角	180° 上下 90° 0°	方位	北 0° 東 90° 南 180° 西 270°
総削孔長	14.00m	地盤勾配	鉛直 90° 0°	使用機種	エンジン ヤンマー-NFD10-EK

標尺 (m)	標高 (m)	深度 (m)	現場土質名 (模様)	現場土質名	地盤材料の工学的分類	色調	相対密度	相対稠度	地層名	記 事	孔内水位 / 測定月日	標準貫入試験					試験採取	室内位置試験	削孔月日
												深度-N値図							
1			シルト質砂			灰	rd1			中砂主体、含水多。貝殻片を混入するも、分布量は不均質である。φ2~10mmの角~亜角礫を少量混入。2m付近でシルト分やや多い。		1.15	1	1	2	1.15	P1	⊖	
2			凝混りシルト質砂			灰	rd1			混入する砂は中砂主体。細礫を含有する。含水大、粘性中位。		1.55	1	1	2	1.55			
3	-1.39	3.40	シルト質砂			灰	rd2			中砂主体、含水中~多。貝殻片を混入。シルト分不均質である。		2.15	1	1	2	2.15			
4	-5.79	4.80	砂質シルト			灰	rc2			含水多く、細~粗砂を不均質に混入。6m付近で貝殻片を混入。7m付近で均質なシルトとなり、腐植物を混入。		3.15	1	1	2	3.15			
5			シルト質砂			淡青灰と褐灰	rd3			中砂主体、含水中。φ2mm程度の細礫を少量混入。10m付近でシルト分やや多く、不均質である。		3.55	1	1	2	3.55			
6	-5.99	6.00	シルト混じり砂			淡青灰	rd5			中砂主体、含水中。φ2mm程度の細礫を少量混入。		4.00	0	0	0	4.00	150	T1	⊕
7			強風化花崗岩			褐灰と褐	rd5			凝混り砂状コア。岩組織は明確に残留する。指圧にて容易に崩れる。		4.45	0	0	0	4.45			
8	-9.59	8.60										5.15	1	2	4	5.15	P2	⊖	
9												5.45	0	1	2	5.45			
10	-11.99	11.00										6.15	1	1	2	6.15			
11	-12.69	11.70										6.45	1	1	2	6.45			
12												7.15	1	1	3	7.15	P3	⊖	
13												7.45	1	1	2	7.45			
14	-14.39	14.00										8.15	1	2	4	8.15			
												8.45	6	6	18	8.45	P4	⊖	
												9.15	3	5	10	9.15			
												9.45	10	17	23	9.45			
												10.15	10	17	23	10.15			
												10.45	10	17	23	10.45			
												11.15	10	17	23	11.15			
												11.42	15	30	50	11.42			
												12.15	15	30	50	12.15			
												12.36	24	30	50	12.36			
												13.00	24	30	50	13.00			
												13.17	24	30	50	13.17			
												13.47	15	30	50	13.47			
												14.00	15	30	50	14.00			
												14.14	15	30	50	14.14			